

2025年度ヤマト福祉財団助成金募集要項

障がいのある方の幸せにつながる事業・活動に対して助成します。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。下記の対象となる事業、活動の一つ選択して応募してください。

助成金の種類	障がい者福祉助成金
募集内容	①助成額 上限100万円(助成総額 2,000万円予定) ②対象事業・活動(1. 会議・講演会 2. ボランティア活動 3. スポーツ活動・文化活動 4. 調査・研究・出版)
応募要件	①2023年4月から1年間以上活動実績のある事業所・施設・団体(個人の活動は不可) ②2023年度以降(過去2年間)、当助成金を受けていないこと ③2025年4月以降に開始し、2026年2月末日までに完了する事業、活動に限ります ④波及効果が望め、かつ次年度以降も継続性が見込める事業、活動を優先します

応募方法

提出書類・添付資料

ヤマト福祉財団のホームページより、申請書(PDF・エクセル表)をダウンロードできます。詳細・応募方法などもホームページをご参照ください。

ヤマト福祉財団



応募期間

2024年10月1日(火)～11月30日(土)(当日消印有効)

選考結果の通知

2025年3月開催予定の選考委員会で決定し、その結果を文書にて通知します。(ホームページにも掲載)

お問い合わせ・提出先

〒104-8125 東京都中央区銀座2-16-10

公益財団法人ヤマト福祉財団 助成金事務局 宛て

TEL 03-3248-0691 FAX 03-3542-5165

公益財団法人ヤマト福祉財団とは

ヤマト福祉財団は、心身に障がいのある人々の「自立」と「社会参加」を支援することを目的に、1993年9月クロネコヤマトの宅急便の生みの親であるヤマト運輸株式会社元社長小倉昌男(当財団初代理事長)が個人資産の大半を寄付して創設されました。

ヤマト福祉財団は、助成事業・ヤマト福祉財団小倉昌男賞の贈呈・パワーアップフォーラムの開催などさまざまな事業に取り組んでいます。財団の母体となっているのはヤマトホールディングス株式会社と、そのグループ会社、ヤマトグループ企業労働組合連合会、各グループ会社の社員と労働組合員、約20万人です。法人、個人の賛助会員として、また労働組合のカンパ活動として資金面の援助を続けながら、日常の財団活動を多岐にわたり支えています。



助成金の申請をお考えのNPOのみなさまへ

ヤマト福祉財団はNPOの信頼性向上のため、「第三者組織評価」の受診を推奨しています

非営利組織評価センター(JCNE)のベーシックガバナンスチェック、またはグッドガバナンス認証を受けた団体は信用の評価が高くなります。

JCNEの制度の説明、お申し込み、お問い合わせはQRコードから

